

あさひ

コミュニティだより

第43回定期
総会開催

5月20日あさひコミュニティ推進協議会定期総会が小山市コミュニティセンター(ゆめまち)で小山市長城南交番所長等の来賓をお招きして開催されました。



会長挨拶要旨

1976年(昭和51年)に活動を開始してから今年で43回目の定期総会を迎える長い歴史と伝統を踏まえた協議会が「小山城南市民交流センター」の指定管理業務と言う難しい業務を受託して2期目の最終年度(6年目)になります。

お陰様で長い伝統と新しい機能の融合が徐々に進んできて、まだまだ完全とは言えませんが、関係の皆様方からもそれなりに評価していただける組織、団体として軌道に乗ってきたものと思っております。その間、大久保市長をはじめ小山市側の窓口部門の方々の一方ならぬご支援とあさひコミュニティ推進協議会関係の皆様方のご努力・ご協力、そして住民の皆様のご理解は、計り知れないものがあります。この場をお借りして改めて厚く御礼申し上げます。本日の定期総会では、ただいまの指定管理業務受託を契機にして大きく変わった、私ども「あさひコミュニティ推進協議会」の内容等をしっかりとご説明させていただき、また、ご臨席の皆様からの忌憚ないご意見をお願い申し上げます。

議事概要

議長に伏木理事(稲荷町自治会会長)を選出後、昨年度の事業報告・決算を承認し、本年度の事業計画・予算等を採択しました。

また、新たに三峯自治会が加入され、構成自治会数は15となりました。本年度の役員は左記の通りとなりました。(※は新任の方です)

- 会長 寺嶋 浩志 (旭町南)
- 副会長 澤口 茂利 (旭町東)
- 副会長 今野 政春 (旭町東)
- 副会長 大橋 文男 (通宿東)
- 監事 佐藤 徹 (大聖寺)
- 監事 根岸 彰雄 (天神町)
- 理事 新井 隆雄 (旭町西)
- 理事 五月女 英雄 (緑町)
- 理事 寺本 耕作 (稲荷町)
- 理事 伏木 孝雄 (城南南)
- 理事 中村 達彦 (城南F.P.)
- 理事 市原 照久 (城南F.P.)
- 理事 田中 春水 (末広町)
- 理事 嶋田 積男 (三峯)
- 各部部長 副部長、事務局は左記の通り

- 総務部 部長 山崎 洋里
- 総務部 副部長 藤田 美子
- 体育社会部 部長 江原 孝雄
- 体育社会部 副部長 諏訪 信雄
- 教養文化部 部長 田中 明恵
- 教養文化部 副部長 鹿嶋 幸子
- 生活環境部 部長 栗原 純子
- 生活環境部 副部長 三浦 一子
- 交通安全対策部 部長 渡辺 幸夫
- 交通安全対策部 副部長 石本 幸夫
- 広報部 部長 勝見 眞久
- 広報部 副部長 岩下 眞久
- 施設管理運営部 部長 大阿 憲一
- 施設管理運営部 副部長 高田 信之
- 本部事務局 局長 堀井 昌行

編集責任者
あさひコミュニティ推進協議会
発行責任者
寺嶋 浩志
編集責任者
勝見 眞久
ゆめまちの
ホームページは
「ゆめまち 小山」
で検索してください

庶務会計

- 大木 島子
- 江村 順和
- 岸 仁一
- 小所 恵彦

あさひコミュニティ
推進協議会の課題

【直面する課題】

2013年に「ゆめまち」の指定管理業務を市から請負いました。それと同時に、それまでに無かった「市の施設として多くの住民・市民に有効に活用していただく」という新しい役割が加わって、ある意味ではかなり難しい役割を背負って再スタートいたしました。それからの5年間を振り返ってみますと、今後とも継続して発展して行くには放置しておけない課題(左記)が目立つようになってきました。

○地域コミュニティ活動(自治会との関係)は今後どうあるべきなのか?

○自主事業と称する「ゆめまち」特有事業の更なる推進策は?

○スタッフ(事務局)人材養成が急務であるが・・・?

【課題克服のヒント】
(講演会の概要)

前号で触れたこの分野の研究者である宇都宮大学の石井先生に、小山市を通して、課題克服に向かっ

ヒントとなるような講演をお願いしました。石井先生は演題を「これからのあさひコミュニティ推進協議会のいくつかの道筋」として、各地の実例等を使って様々な活動例を示してくれました。概要を記します。

- ・組織をつくり直す、即ち様々な機能を持った総括的な住民自治の仕組みを作る
- ・基本的な仕組みとしては
- ・小規模多機能自治組織を作り地域の総力を結集し、課題は自ら解決する。

【これからの取り組み】

講演の中でいただいた幾つかのヒントはすぐに実現できる訳ではありませんが、課題解決に向けて考える起点として活用させていただけるものと思っています。講演前に講師を交えて実施した『あさひコミュニティ推進協議会の概況』についての懇談会の印象が強かったせいか、講演中の石井先生から「あさひコミュニティ推進協議会は、県のモデルコミュニティ指定1号としてスタートし、地域の自治会が協力して広範囲なテーマをこなしている組織として外部に対して誇れるべきケースである」と褒められて戸惑ったものでした。この褒め言葉は、必ずしも現在の我々の実態とは言えませんが、関係の皆様方のご理解・ご協力をベースにして、小山市や石井先生のお力をお借りしながら、諸課題に取り組んで行きたいものと思っております。

参考

あさひコミュニティ推進協議会は現在次の15の自治会で構成されています。(平成30年6月現在)

自治会名	会長	世帯数
駅東二丁目	根岸 彰雄	595
駅 東	澤口 茂利	987
駅 南 町	覚本 徹	625
天神町(神山)	新井 隆	78
旭 町 東	今野 政春	838
旭 町 西	五月女英雄	539
旭 町 南	寺嶋 浩志	1635
緑 町	寺本 孝雄	305
稲 荷 町	伏木 耕作	234
大 聖 寺	佐藤 義数	496
南 城 南	中村 達彦	61
城南F.P.	市原 照久	96
通 宿 東	大橋 文男	949
末 広 町	田中 春水	130
三 峯(L2T目)	嶋田 積男	100
合 計		7668

近隣自治会の新たな参加をお待ちしております。

新自治
会長紹介



駅東通り2丁目自治会
新自治会長 根岸 彰雄



駅東通り2丁目自治会の根岸彰雄です。駅東通り2丁目自治会では約10年副会長を担当し、平成30年度から会長を引き受けることになりました。のびのびとお願ひします。駅東通り2丁目自治会は昭和49年に発足し、現在で44年が経過し自治会長は、5代目です。自治会の位置関係がありますが、場所は住所の通り「駅東通り2丁目」全部と城東2丁目ほんの一部を含む自治会で、イトーヨーカ堂小山店、イーグルススポーツ、ヤマダ電機があり、小山駅東口周辺です。自治会の行事としては、「新年会」、「町内花見会」、「夏祭り」、「納涼祭」、「運動会」、「市民体育祭」等を実施しています。その中で、敬老事業につきましては、納涼祭に合わせ同時に高齢者を招待し、飲食、カラオケ大会等を会員と同じに実施しています。駅東通り2丁目自治会範囲内には駅東公園があり、管理事務所、グラウンドを使用し、行事を実施しています。自治会は約600世帯でマンションが6棟330世帯でありマンションの世帯が約55%と一般世帯よりマンション世帯の割合が多いのが特徴です。マンション世帯は、隣近所との付き合いが少ないのが一般的で自治会行事にも参加する会員が少ないようですが、これか

らマンションの会員にも積極的に行事等に参加するよう呼びかけていきたいと考えています。

自治会の定例作業としては、毎月第3日曜日の朝小山駅周辺とメイン道路の定期清掃及び防犯パトロール隊を結成し月2回防犯パトロールを実施しています。自治会の進め方は、諸先輩が進めてきた行事内容・方法はある程度決められていますのでそれらを、踏襲して進めて行きたい考えです。今後ともご指導のほどをよろしくお願い致します。

城南フォレストパーク
新自治会長 市原 照久



今年の4月より城南フォレストパーク自治会会長になりました市原と申します。幼少期からこの小山で育ち、過ごしてまいりました。城南フォレストパークには平成16年から住み4年になります。中学生の娘が二人と妻との4人暮らしです。自治会役員・自治会長は、勿論これまで経験などなく、わからないことばかりですが、精一杯頑張りますので、宜しくお願い致します。城南フォレストパーク自治会は、西城南6丁目の一部、閑静な住宅街で、96世帯が属しています。城南小学校や城南中学校を通学エリアとし、近隣にはスーパー、警察署や消防署、少し南へ行けば新小山市市民病院と主要施設が集中する地区です。来春には、東城南に小学校が開校し、ここ数年でめまぐるしい発展を遂げています。これまた皆さんの方々の並々ならぬ努力の積重ねによるものと改めて感謝いたします。今年度も、基本計画に基づき自治会活動を実施するとともに、引き続き、防犯灯LED化を随時更新。安全・安心で住みよい地域づくりを目指していききたいと思っております。あさひコミュニティ活動への協力は微力ですが、まずは会長としての役割を全うできるよう、自治会員とのコミュニケーションを大切に、諸活動への参加を呼びかけていきたいと思ひます。何卒、ご指導、ご協力を宜しくお願い致します。